

RIテーマ：“ロータリーは機会の扉を開く”

RI会 長：ホルガー・クナーク 氏
(所属：ドイツ、ヘルツォークトウム・
ラウエンブルク・メルンRC)

地区テーマ：“日本のロータリー100 周年

「新しいロータリーは機会の扉を開く」 ”

地区ガバナー：古賀 英次氏(所属：柳川RC)

クラブテーマ：“OPEN THE DOOR TO CHANCE ”

会長 松永 浩 / 幹事 豊川 智彰

表紙写真(テーマ/小倉RCからの結婚記念日お祝い)

11月16日は、私どもの51回目の結婚記念日でした。小倉RCより素敵なユリの花を頂きました。22年間で、もっとも素晴らしいプレゼントでした。リビングルームに飾って楽しみました。セレクトしていたいた親睦活動委員長の高山会員に感謝します。

【撮影：天ヶ瀬 洋正 会員/令和2年11月/小倉にて】



例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093(531)1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F

TEL(531)1727 FAX(522)4333

クラブ会報委員会 委員長：宮島 俊司

副委員長：城 健一郎

委員：篠原 烈、橋爪 政博、中村 学、大川 雅弘、甲木 正子

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 第3461回

- ・ロータリーソング “それでこそロータリー”
- ・クラブ協議会(上半期活動報告等)

第3460回 例会 記録

12月18日(金)普通例会

- ・ロータリーソング “我等の生業”
- ・会員卓話

野村證券(株) 北九州支店長
篠原 烈 氏



会長の時間

松永 浩 会長

本日は毎年恒例の年忘れ家族夜間例会についてお話しさせていただきます。本来、年行事予定表では昨夜「年忘れ家族夜間例会」を行う予定でしたが、コロナ感染拡大防止に伴い本日の通常例会を行わせていただく運びとなりました。今月は国際ロータリーの「家族月間」です。ロータリーでの家族についてご説明させていただきます。1995-1996年度 RI 会長ハーバード・ブラウン氏は“世界平和は家族から始まる”として「家族月間」を制定しました。その後 2003-2004RI 会長ジョナサン・マジニア氏が、更なる“家族の重要性”を強調し、12月を「家族月間」と指定しました。ロータリーにおけるファミリー(家族)とは、ロータリアンの配偶者、子供達のみならず、インターアクト、ローターアクト、財団、米山等の学友、奨学生、そして財団を始めとした RC の推進する様々なプログラムに参加したメンバー等、広範囲の方々を含んでいます。ロータリー活動の原点はロータリアン各自と、その家族、家庭であります。それを支えてくれるのは、自社の従業員やロータリーを支えてくれる地域社会の人たちであります。決してロータリアン個人だけによって形成される

のではなく、多くの人達によって支えられています。この「家族月間」を通じてロータリアンとクラブはその家族、そしてロータリーの支援者、あるいは元ロータリアンや、故人となったロータリアンの遺族に対しても思いを寄せ、ロータリー家族としての絆を深めることは、会員の増強や退会に役立ち、クラブ組織の強化と活性化を図っていくためにも大変重要なことです。ロータリアンが「ロータリー家族」に対しての理解と認識を高め、家族としての絆を深めていく事が、ロータリーの理念や目標を達成する上で、欠く事の出来ない大切な条件です。現在はコロナ禍により飲食を伴う「年忘れ家族夜間例会」を行うことはできませんが、別の形で今月の家族月間を機に、家族との絆を一層強め、ロータリーの目標と理念の推進に共に努力していききたいと思います。

幹事報告

佐竹 副幹事

・来週 25 日（金）の例会は、クラブ協議会です。各委員長より、上半期の活動報告をしていただきます。この日が今年の最終例会です。

出席報告

大曾根 委員長

2020 年 7 月 1 日：59 名でスタート

	会員数	出席者数	メイクアップ
当日の出席	67 名	38 名	—
先週の出席	67 名	36 名	26 名

- ◆ゲスト 0 名
- ◆ビジター 0 名

ニコニコ献金

児島 副 SAA

8,000 円 : 今年度累計金額 207,000 円

辰巳 和正 君

- ①丘みどりさんが、12 月 13 日の黒部市での収録の新 BS 日本の歌に出演し、「大阪慕情」を歌いました。
- ②丘みどりさんは、12 月 20 日の生放送の新 BS 日本の歌に出演します。

原田 鉄司 君

あるゴルフ会でゴルフを始めて五十余年の私が、ドラタン賞をいただきましたので献金いたします。

大曾根 聡子 君

今年度はコロナ禍で予定通り放送できなかった番組もあり、大変ご迷惑をおかけしました。中でも、途中、再放送でつないできました朝の連続ドラマ小説「エール」は、毎週この例会に来ますと、必ず何人かの方々から感想をいただくなど、毎日楽しみにしてご覧いただいたことをとても嬉しく思っています。今日は、その「エール」も終わって寂しく思われている皆様へのご

案内です。番組内で、古関裕而さんの奥様「音さん」のお父様役を務められた、北九州市出身の俳優・光石研さんを来週 25 日（金）12 時 20 分からラジオ第一で放送する「きたきゅーラジオ」に御迎えし、リスナーの皆様からの質問やメッセージを受け付けながら、年末スペシャル企画として生放送でお届けします。ぜひ、周囲の皆様にもご案内いただければと思います。ただし、この時間は RC の例会中となります。会員の皆様におかれましては、是非例会への出席を優先いただき、番組は放送日翌週にネットラジオ「らじる★らじる」の「見逃し配信」でお楽しみください。

上野 禮一 君

小倉工業高校 IAC 卓話無事終了。

甲木 正子 君

1 月 26 日から大宰府の九州国立博物館で「中宮寺の国宝展」を開催します。有名な半跏思惟像が拝めます！ 近くには「鬼滅の刃」ゆかりの地ともいわれる竈神社もあります。お子様と、お孫様と「遅めの初詣」をかねて中宮寺展に是非お運びください！ 甲木が定価の 200 円引きでチケット販売中です！

委員会報告

社会奉仕委員会

二村 委員長

明日、12 月 19 日（土）は早朝清掃を行います。朝の 6 時に小倉駅前南口、1 階モノレール側にお集まりください。時間は 30 分程度です。また、各自で軍手をご持参ください。なお、車でお越しの方は、ステーションホテルの地下駐車場が解放されていますので、そちらにお停め下さい。

親睦活動委員会

橋爪 委員

明日の春秋会ゴルフコンペのご案内です。昨今のコロナ禍の状況ではありますが、晴天の下で外での行事ということもあり予定通り開催をいたします。参加される方は 9 時 30 分に集合願います。親睦会事務局も早くは来ませんので、集合は 9 時 30 分に“全集中”でお願いします。密を避けて青空の下で会員相互の親睦を深めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

会員卓話

野村證券(株) 北九州支店長

篠原 烈 氏

『株を枕に年を越す』



まずは、自己紹介をしたいと思います。約2年4か月前に北九州支店に着任し、現在、野村證券北九州支店の31代目の支店長をしています。北九州支店は約87名の社員が在籍しており、支店開設72年目になります。

さて、本日のテーマは「株を枕に年を越す」ですが、大きく4つのテーマに沿って話をいたします。一つ目は「野村證券株式会社 北九州支店の歴史」、二つ目は「世の中の変化」、三つ目は「世界各国の中央銀行資産」、四つ目は「株式投資の魅力」です。

一つ目は「野村證券株式会社 北九州支店の歴史」です。野村證券北九州支店は、1948年8月に小倉投資相談所として開設されました。1953年9月に支店に昇格し、小倉市大坂に新築移転いたしました。その後、1977年7月小倉北区米町に移転、1986年11月に小倉北区京町に移転、その後1993年10月に現在地に移転いたしました。2018年8月には支店開設70周年を迎えました。このような時期を迎えることが出来たことは、北九州市の皆様のお陰だと感謝しております。

二つ目は「世の中の変化」です。20世紀初頭のNY5番街の写真をみると、1900年には馬車を中心でしたが、1913年は車を中心になっています。僅か13年で大きく景色が変わりました。5000万人のユーザーを獲得するために要した時間は、飛行機が68年、自動車が62年、テレビが22年、携帯電話が12年、インターネットが7年、ポケモンGOが19日になります。世の中の変化のスピード感じる事が出来る出来事だと思います。

三つ目は「世界各国の中央銀行資産」です。2008年1月の日・米・欧の中央銀行資産は約4兆ドルでしたが、2020年1月（コロナ前）には約14兆ドルへと増加しております。12年間で約10兆ドル増加の3.5倍に拡大しています。更に今回のコロナ対応の約10か月で日・米・欧の中央銀行資産は約22.4兆ドルへと約8.4兆ドルの増加となっています。この短期間における世界の中央銀行の対応が如何に強烈なものであるかという事が理解できるかと思います。

四つ目は「株式投資の魅力」です。株式投資の魅力の一つに株主優待があります。各企業により様々な株主優待が用意されており、株主優待を調べていただくだけで株式投資の違った側面を見ていただくことが可能です。本日、皆様に配布しております「知って得する株主優待 2021年度版」を時間のある時に参照していただければと思います。10年間、毎月1万円の積立投資を実践していただくと過去のデータ（2010年6月～2020年5月、世界株式指数）によるものですが、累積投資額より積立評価額が上回っていることが確認できます。また、主要資産クラス毎の年間騰落率推移を見ていただくと、日本、インド、上海A株、原油、金等の順位の変動が年度ごとに大きく変わっていることが分かるかと思います。そのような点から分散投資の必要性が重要になると考えられます。分散投資については国内株式、国内債券、外国株式、外国債券を25%ずつ保有し、投資期間を長く持つことをお勧めします。

「株を枕に年を越す」という格言は、12月相場は餅つき相場と言われ、相場は大きく動く傾向があり、投資家は年末に換金売りや処分売りをしておきたい心理が働きます。新年相場はその反動で相場が落ちて軽くなっている上に祝儀相場で上がりやすいという意味です。

今の金融緩和状況を見ると、金利が上昇するまでは相場に対してはフォローの風が吹くことが予想されます。商品分散、時間分散等のリスクを考えながらエクイティ資産を持つことをお勧めします。決して短期でのキャピタルを狙うだけでなく、配当や株主優待や積立等を活用し資産形成を行うことをお勧めします。

最後に北九州市の「ひまわり大使」として地元経済に少しでも役立てるように北九州市の良い点を様々な場所で宣伝していきたいと思っています。また、小倉RCの皆様方には引き続きご指導いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。



小倉駅前早朝清掃 報告

日 時：12月19日（土） 6時～

参加者：鈴木名誉会員、松永、村上、柚、二村、伊予田、
小島、佐竹、城、宮島、篠原、中村(学)、
寺澤、柚須、大川、渡辺、柿木
小倉工業高等学校 IAC 顧問、生徒



二村社会奉仕委員長、種生副委員長、委員会メンバーの皆様、参加会員の皆様のおかげを持ちまして2020年最後の早朝清掃が無事終了致しました。新年は2021年1月16日早朝清掃スタートです。よろしくお願い致します。【報告者：松永】

春秋会ゴルフコンペ 報告

日 時：12月19日（土） 10時06分～

場 所：小倉カンツリー倶楽部

参加者：伊井、大川、大迫、柿木、篠原、城、高山、
竹中、中村(学)、橋爪、原田(鉄)、松本、宮島、
本村、安田、柚須、渡辺、田中(幸)、平野、
吉野（西日本シティ銀行）

1	優勝	田中幸一郎	NET72.0 (GR 96)
2	2位	原田 鉄司	NET73.4 (GR 95)
3	3位	伊井 雅明	NET75.2 (GR 92)
	ベスグロ賞	竹中 休義	



日頃の皆さんの行いの良さでしょう。12月にしては最高のゴルフ日和となった当日、ひとりのドタキャンもなく無事開催することができました。カート内は仕切りシート、昼食はアクリル板、プレー中以外はマスク着用等々、新型コロナウイルス感染防止策を徹底した上で、楽しくプレーしました。結果は、田中幸一郎さんの初参加初優勝、原田鉄司さんの流石の準優勝、竹中休義さんと伊井雅明さんの同スコアベスグロなどなど、話題満載の内容となりました。今年度はなかなか親睦

活動ができずにいましたが、年の瀬最後に何とか開催できましたことを嬉しく思います。皆さまご協力ありがとうございました。【報告：橋爪】



「環境の保全」が新しい重点分野になりました

ロータリー財団管理委員会と国際ロータリー理事会は、「環境」という新たな重点分野を追加しました。

過去5年間、財団のグローバル補助金では、1800万ドル以上が環境に関連したプロジェクトに充てられてきました。環境を支援する別個の重点分野を設立することで、ロータリアンが世界中の地域社会で好ましい変化をもたらし、より大きなインパクトを生み出す一助となります。

環境は、ロータリーの7つ目の重点分野となり、グローバル補助金によって実施される奉仕活動のカテゴリーとなります。そのほかのカテゴリーは、平和構築と紛争予防、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展です。

プロジェクトのための補助金申請は、2021年7月1日から受付開始となります。



米山記念奨学会「特別寄付金」

10/23 振込寄付者

・西村 和芳

合計 2020～21 年度累計金額

100,000 円 495,000 円

次回例会予告

1月8日(金) 親睦例会

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “2700のマーチ”
- ・新年初例会 於：松柏園ホテル

1月15日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・優良従業員表彰